

## 中津小学校景観学習の様子

平成24年10月3日（水）

中津小学校校区は、景観啓発地区の「長目の浜」などの大変美しい自然景観があります。

※景観啓発地区とは・・・薩摩川内市ふるさと景観計画において、指定されている地区の名称のことで、「市と地元地区との間で、景観啓発地区指定に関し、合意形成がなされ、継続的に景観形成の啓発活動を行う地区のこと。

授業では、「薩摩川内景観かるた」を利用して市内の景観について学んだあと、「薩摩川内市ふるさと景観計画」について学習し、上甕地区のいろいろな景観について「場所当てゲーム」をしました。

その後、上甕地区コミュニティ協議会の石原会長から、長目の浜にやってくる鳥類や生息している魚類、植物などのお話や、長目の浜の美しさを保つために、上甕地区コミュニティ協議会や地元の方々が、清掃活動などを行っているというお話を聞かせていただきました。

最後に、長目の浜の魅力を多くの方に紹介するための「長目の浜の景観標語」ポスターを作成しました。子供たちのいろいろな感性や、思いをこの景観標語に載せて完成することができました。

### 景観かるた



### 学習



## ポスター作成

